

## 活動実績報告書

平成26年 4月 14日

登録番号 20130988

氏名 甲斐 博文

## 1. 活動状況

平成24年 8月 ~ 平成26年 3月

平成24年11月に鹿児島県普及指導部の全面的理解を得て、鹿児島県フォレスター等活動推進協議会を設置し協議会の活動推進を主体的に実施した。

活動を着実に実施するため、年間活動計画を協議して、各種報告会や現地検討会を実施した。

森林総合監理士は、市町村に対して市町村森林整備計画策定に係る支援等を行うため関係者のニーズを把握し、多角的視点で指導助言を行うことが求められる。

このため、各地域の自然的、社会的、経済的な情報の共有や関係者の合意形成、森林の将来ビジョンの検討の指導・助言をすることが重要である。こうした取組は、准フォレスター(県、国)や市町村等関係者の連携が必要不可欠であり、その先駆けとして、まずは県と国の准フォレスターが連携を強化し、活動の突破口となり、森林総合監理士の活動を着実に推進するために取り組んだ。

鹿児島県内国有林准フォレスターの代表として、協議会設置に主体的に働きかけを行い鹿児島県の准フォレスターと協議会活動の実施における企画及び連絡調整を行って来た。

私達公務員のフォレスターは、一定の人事上の配慮はなされたとしても人事異動は不可避であるため、活動の継続性をいかに担保するかが課題といえる。

また、本来の目的である市町村整備計画策定等の支援に向けて、今後は市町村職員や森林施業プランナー等を含めた県内の体制を作ることも課題である。

これらの活動を通じ准フォレスター受講者同士が、様々な課題や悩み事について気軽に相談やお願いが出来るレベルのネットワークが構築出来たことは、大きな成果と思っている。

現在は鹿児島県内から転勤となったが、現在九州森林管理局において民有林連携関係の業務に携わっており、設立に携わったものとして、今後も積極的に同協議会活動を支援していきたい。

また鹿児島県での活動経験を活かして、九州内他県における協議会設立や九州ブロックの協議会設立等並びに本来目的である市町村整備計画策定等についても積極的に支援していきたい。

## 2. 研修の受講状況

研修名 平成23年度准フォレスター研修 平成 23年 7月  
(実施主体) 林野庁

研修名 平成24年度業務研修フォレスター育成技術研修 平成24年 5月  
(実施主体) 森林技術総合研修所

研修名 平成24年度業務研修コミュニケーション研修 平成25年 2月  
(実施主体) 森林技術

## 3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

- ・准フォレスター研修に講師として参加  
平成23年度から平成25年度まで実施された、准フォレスター研修九州ブロックの研修において、事業系講師として研修運営に参加した。
- ・鹿児島大学林業専門技術者養成プログラムに講師として参加  
平成23年度から鹿児島大学が実施している上記のプログラムの「路網の考え方と設計について」講師として参加した。
- ・鹿児島県が実施している森林施業プランナー育成研修に講師として参加  
平成23年度から上記研修の「効率的な路網線形の描き方」について講師として参加した。
- ・熊本県が実施している緑の雇用現場技能者育成対策事業に講師として参加  
平成25年9月に実施された上記集合研修の「森林作業道」について講師として参加した。
- ・九州森林管理局が平成23年度から実施している准フォレスターフォローアップセミナーに参加し各県准フォレスターと積極的に交流している。

注2: 2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3: 活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4: この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。